

第 2 回定例会 一般質問項目

平成 2 4 年 3 月 1 4 日 (水)

午前 9 : 0 0 ~

質問 順番	議 員 名	項 目
1	瀬川 治男 (一問一答方式)	1 被災地のがれき処理について がれき処理に対するアンケートに回答された経緯と今の市長の考えは。 2 行政の B C P (事業継続計画) について 本市における B C P について、どのように考えているのか。
2	後藤寿太郎 (一問一答方式)	1 生涯学習の場となる図書館、図書室の機能強化について (1) 学校図書電算化システム整備事業の内容、進め方及び使用開始予定について (2) 図書館サービス事業の内容、進め方及び使用開始予定についてと糸貫公民館図書室は狭く、機能を果たしていないと思うがどうか、また、その安全性は。 2 昨年 3 . 1 1 大災害の被災地へ市内の多くの企業、団体、個人がボランティアとして参加されております。本巢市の宝であるこの大きな力を本巢市づくりに活かす考えは。
3	鵜飼 静雄 (一問一答方式)	1 放射線副読本について 昨年、全国の小中学校に配布された放射線副読本に対する本市教育委員会としての考え方、対応について 2 合併浄化槽の補助金について (1) 下水道未整備地域等での合併浄化槽について、高率の補助制度にもかかわらず普及していない中、今年度の浄化槽区分ごとの設置状況について (2) 窒素・燐除去型だけでなく、高度処理型の窒素除去型や B O D 除去型も補助率を高くすることについて 3 所信表明に関連して (1) 対話重視、現場主義、市民目線を市政運営の基本姿勢とする具体的な方針について (2) 1 期目での「総点検」が今回使われておりませんが、つねに点検しながら進むことが大切であると思うが、市長の考えは。 (3) かがやきドームについて ① 建設時の目的に照らし、この間の利用状況はどうか。 ② 計画段階から芝生がだめになるとの指摘があったがどのように感じているのか。また、人工芝にするメリット、デメリットについてどのように考えているのか。 (4) 過疎対策について、たとえば、介護老人施設の誘致を考えてはどうか。 (5) 避難場所の耐震状況の把握はどこまでできているのか。できていない場合の方針は。また、耐震化の取り組みとして避難所としての機能を担っている公民館などの耐震改修助成の意味と内容について

質問 順番	議員名	項目
4	江崎 達己 (一括方式)	<p>1 行財政改革について</p> <p>(1) PPP (パブリックプライベートパートナーシップ) やレベニュー債の取り組みについて検討はされたか。</p> <p>(2) 検討されたならば結果は。</p> <p>(3) 今後の方向性はどうか。</p> <p>2 本市の防災について</p> <p>(1) 本市の備蓄用食料品の品目と数量は。</p> <p>(2) 最近、開発された賞味期限の長い防災パンの導入について</p> <p>(3) 本市の名水を備蓄用飲料水としてペットボトル化し導入してはどうか。また名水をPRし販売化を図ってはどうか。</p>
5	鏑本 規之 (一問一答方式)	<p>1 Aランク業者による一般競争入札について</p> <p>(1) 入札のルールと現状について</p> <p>(2) 最低制限価格はどのように決めているのか。</p> <p>(3) 最低制限価格での入札が50%以上ある現状について</p> <p>(4) 情報通りの業者が落札した場合、県などでは調査委員会を設置しているが、本県市はどう対応しているのか。</p> <p>(5) 今後の入札制度を見直す考えについて</p> <p>2 本県市の大切な宝となる子ども達が幼少期を過ごす施設、学校施設について</p> <p>(1) 教育長として、4年間どういう考え、思いで職務を遂行されてきたか。</p> <p>(2) 幼稚園、学校等に使用され、また、今後建設予定の幼稚園等の建設材料について</p> <p>(3) 糸貫幼稚園建設予定地における環境について</p>
6	黒田 芳弘 (一問一答方式)	<p>1 ゴミの減量化について</p> <p>(1) レジ袋有料化の効果の検証について</p> <p>(2) 可燃ゴミのゴミ袋紙化による減量について</p> <p>(3) 衣料(古着)の資源化の拡大について</p> <p>(4) 生ゴミ処理機助成事業の実績について</p> <p>(5) 生ゴミの減量化へ段ボールコンポストなどの簡易的で安価なものを加え、利用拡大を図ることについて</p> <p>(6) 古紙類(新聞紙、チラシ、ダンボール、牛乳パック)のPTAによる資源回収への協力要請について</p> <p>2 B級グルメによるまちおこしについて</p> <p>(1) 行政の考え方と市域の状況について</p> <p>(2) 愛Bリーグへの加盟からB-1グランプリ出場を目標に行政、関係団体、飲食店が連携し、B級グルメの研究・開発に努めることについて</p> <p>3 多面的な効果が期待できる温暖化対策について</p> <p>(1) 新規事業の緑のカーテン設置事業の詳細について</p> <p>(2) パッションフルーツを活用した地球温暖化対策、農業振興、まちおこし、社会福祉などが連携する官民一体の取り組みについて</p> <p>4 北部地域の活性化について</p> <p>(1) 地域おこし協力隊設置、淡墨桜の里、田舎暮らし体験ツアー、移住・定住補助の各事業の具体的な内容について</p> <p>(2) 各事業をどう連携し、効果を発揮させることについて</p> <p>(3) 北部地域について、今後4年間でどのような思いで臨み、取り組まれるかについて</p>

質問 順番	議員名	項目
1	<p>船渡 洋子 (一問一答方式)</p>	<p>1 防災対策について</p> <p>(1) 自助能力の強化が最も重要であると考えるが、自助能力を高めるための取り組みは。</p> <p>(2) 防災士の資格取得の推進と助成について</p> <p>(3) 学校や地域における防災教育について</p> <p>(4) 緊急時における幼稚園・保育園からのメール配信について</p> <p>2 子育て支援について</p> <p>(1) 胆道閉鎖症発見のための生後4ヶ月過ぎまでの赤ちゃんの便の色に注意を払うよう保護者に意識付けすることについて、今後どのように取り組むのか。</p> <p>(2) 新生児聴覚検査助成事業の周知徹底はどのようにしているのか。また、里帰り出産をされる方などのため、医療機関の拡大はできないのか。</p>
2	<p>高田 文一 (一問一答方式)</p>	<p>1 本巣保育園・西保育園の施設及び跡地利用計画について</p> <p>(1) 現施設を再利用する方針について</p> <p>(2) 更地にしての活用方法について</p> <p>2 自主防災組織間の連携強化について</p> <p>(1) 講演会やボランティア活動者等の研修も含めた自主防災組織間の連携を強化する組織として、自治会長会を発展しての位置づけは。</p> <p>(2) 地域防災計画への特記は。</p> <p>3 織部の里もとす、NEO桜交流ランドを特定の避難所としての活用について</p> <p>織部の里もとす、NEO桜交流ランドを特定避難所として活用し、災害用トイレ、マンホールトイレ、防災備蓄倉庫、発電装置等を設置してはどうか。</p>

質問 順番	議員名	項 目
3	道下 和茂 (一問一答方式)	<p>1 山林整備について</p> <p>(1) 森林整備加速化・林業再生基金（復興木材安定供給対策）の制度変更の森林整備に対する影響について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・森林整備事業の対象森林を生産林と環境林に区分した場合、どのような数値になるか。 ・制度の変更で事業が従来より取り入れにくくなっていないか。 ・場所によっては条件緩和の要望は行っているか。 <p>(2) 森林環境税の導入で、今後どういう計画で事業を展開していくのか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市町村枠としての独自の事業提案をどう考えているのか。 <p>(3) 今後の市有林の整備計画はどうなっているのか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・山林事業者に管理と整備を委託した方が保全と整備計画が立てやすいと思うがどうか。 <p>(4) 本巢市山林政策と施策について</p> <p>2 公共施設の指定管理者制度導入と既存の出資法人の統合について</p> <p>(1) 第2次本巢市行財政改革大綱実施計画では、5公共施設の運営主体に指定管理者制度を導入する計画となっているが、計画通りの実行となるのか。</p> <p>(2) 第2次本巢市行財政改革大綱実施計画では、既存の2出資法人の統合時期と2法人に統合する計画となっているが、統合で効果があるものは統合を早めることが必要ではないか。</p> <p>3 本巢市情報化推進計画の策定について</p> <p>(1) 情報の一方通行から双方向の時代へと変わっていく中で、ICT社会に相応した「本巢市情報化推進計画」策定の考えは。</p> <p>(2) 本巢市として、ITの基盤整備を利活用し、どのようなICT構想を描いているか。</p> <p>(3) CATVなどの高速通信網を利用した病院、調剤薬局、常備消防、介護施設等をつなぐ地域医療ネットワークを構築する考えは。</p> <p>(4) 地域医療などのネットワークはすぐに実用化できるものではありませんので、「救急医療情報キット」通称「命のボタン」を配布する考えはあるか。また、各家庭が本巢消防作成の「救急時の対応」を表示するよう自治会等へ要請する考えは。</p> <p>4 防災計画の見直しについて</p> <p>(1) 土砂災害の恐れのある区域内の既存避難場所が使用できない場合の対応、また、自主防災組織の備蓄品や機材の保管方法、居住住民に対する避難場所、方法の策定は。</p> <p>(2) 高度化した気象情報を避難勧告の判断基準としての的確に活かせる体制づくりについて</p> <p>(3) DIG（災害図上訓練）について、今後どのような方針、スケジュールで進めていくのか。</p>